

第128期 中間

# SANYO REPORT

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで



山陽電気鉄道株式会社

## ごあいさつ



### 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当上半期のわが国経済は、政府主導の各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続いているなか、海外経済の不確実性の高まりや金融市場の変動の影響などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、当社においては沿線の観光資源をPRするなかで、積極的に旅客誘致に取り組んだほか、山陽百貨店では新規テナントの導入により他店との差別化をはかるなど、グループ全体での一層の収益拡大に努めました。

この結果、当上半期の成績は3ページ以下に記載のとおりとなり、去る11月11日開催の取締役会におきまして、中間配当を1株2.5円で実施することを決定させていただきました。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援、ご協力の賜と厚くお礼を申しあげ次第でございます。

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善が続いているものの、少子高齢化の進行や国内需要の低下など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと思われま

す。このような情勢に対処するため、2018年度までの中期経営計画の4つの基本戦略である「各事業の連携強化による企業価値および沿線価値の向上」「新たな需要への積極的な取り組み」「非鉄道事業分野での収益基盤の着実な拡充」「安全・安心の確立とサービス向上に必要な設備投資の実施」に基づき、各種施策に取り組んでまいります。

鉄道事業におきましては、姫路をはじめとする沿線観光地の情報発信に引き続き取り組むほか、観光施設や商業施設とのタイアップ乗車券の販売強化等を通じて、交流人口の拡大をはかります。また、訪日外国人向け企画乗車券「HIMEJI TOURIST PASS」の販路拡大をめざして積極的に営業活動を展開するほか、受入体制を充実させるなかで、さらなるインバウンド需要の取り込みに努めてまいります。主要な工事につきましては、引き続き省電力型の6000系車両への更新工事や須磨浦

公園駅西方での法面防護工事を進めるほか、保安設備の拡充のため踏切支障報知装置とATSとの連動化工事や踏切照明のLED化工事にも取り組んでまいります。

バス事業およびタクシー業では、山陽バスにおいて高齢化社会への対応として、一般乗合路線における車両のバリアフリー化100%を達成するなど、引き続きご利用いただきやすいバスをめざしてまいります。山陽タクシーでは、行政等との連携強化をはかるなかで様々なサービスを提供し、地域における存在感をさらに高めてまいります。

流通業におきましては、姫路地区で店舗間の競争がますます激化するなか、山陽百貨店では、食料品売場や婦人服売場での魅力的な店舗の導入を通じて商品力を高めるほか、著名な芸術家による美術催事を充実させることで、他店との差別化をはかり、地域一番店として絶対的な地位をより強固なものとしてまいります。

不動産業のうち分譲事業においては、姫路市中心部での分譲マンション「エスコート姫路 ザ・レジデンス」の建設・販売や西二見駅付近での戸建分譲を進めるほか、沿線内外で他社との共同事業にも参画するなかで、さらなる事業拡大をはかります。賃貸事業におきましては、神戸市垂水区小束山地区に商業施設や住居系施設等を誘致し、生活至便な街づくりを推進いたします。また、高架化された西新町駅の駅前に医療施設を誘致しましたが、今後は高架下の有効利用も含めて駅前周辺地域の活性化をはかってまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、須磨浦山上遊園において、企画乗車券「すまうらロープウェイお楽しみきっぷ」の販売強化や須磨周辺の観光施設との連携を通じて、さらなる行楽客の誘致に努めてまいります。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者に課せられた社会的使命を果たしていくとともに、今後も様々な分野で積極果敢に挑戦し、さらなる山陽電鉄グループの発展に努めてまいり所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長 **上門 一裕**



## トピックス

### 運輸業（鉄道・バス・タクシー）

鉄道事業におきましては、世界文化遺産・姫路城のほか、須磨をはじめとする沿線の桜の名所等を国内外に広くPRするなかで、行楽のお客さま誘致に積極的に取り組みました。依然として増加基調にあるインバウンド需要に対しては、「HIMEJI TOURIST PASS」の販売強化に加え、山陽姫路駅構内に観光のお客さま向けのコンシェルジュやタブレット端末を用いた通訳システムを新たに導入するなど、受入体制の整備を行いました。また、安全輸送確保のため、須磨浦公園駅西方での法面防護工事に着手するとともに、引き続き保安設備更新工事を推進しました。

バス事業では、山陽バスにおいて、新規路線を開通するとともにリアルタイムで運行状況をお知らせする「山陽バスナビ」を導入するなど、旅客サービス向上をはかりました。

タクシー業では、山陽タクシーにおいて、神戸市垂水区塩屋地区の狭隘なエリアで行政と連携してコミュニティバス「しおかぜ」を運行するなど、きめ細やかな交通網の整備にも注力いたしました。

運輸業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し0.3%減の9,654百万円となりました。



◀ [HIMEJI TOURIST PASS] チラシ



[HIMEJI TOURIST PASS]



タブレット端末を用いた通訳システム



「山陽バスナビ」ポスター



コミュニティバス「しおかぜ」

### 流通業

流通業におきましては、姫路駅前に大型商業施設の集積が進むなか、山陽百貨店では、ミセス・ヤングアダルト層のお客さまをさらに取り込むべく、婦人服・婦人雑貨売場に「セオリーリュクス」や「4℃」等を導入いたしました。また、北大路魯山人や中島千波など著名な芸術家の美術催事を継続して開催し、新たな顧客の獲得に注力いたしました。

流通業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し0.9%増の10,041百万円となりました。



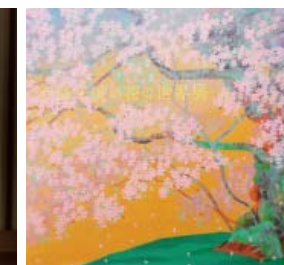
4℃



ユキトリキ



「北大路魯山人と近代巨匠陶芸展」



「中島千波の花の世界展」

## トピックス

### 不動産業

不動産業のうち分譲事業におきましては、姫路市中心部で分譲マンション「エスコート姫路 ザ・レジデンス」の建設・販売を進めました。賃貸事業では、神戸市垂水区小束山地区で学生マンション建設工事や商業施設等の誘致を行い保有不動産の開発に注力したほか、既存賃貸マンション等については高稼働率を維持するなかで、安定的な収益基盤の拡充に努めました。

不動産業全体の営業収益につきましては、分譲規模の差により、前年同期に比し17.1%減の1,615百万円となりました。



神戸市垂水区小束山地区の学生マンション

### レジャー・サービス業



鉄道と連携した企画乗車券

レジャー・サービス業におきましては、山上から瀬戸内の美しい眺望を楽しめる須磨浦山上遊園で、鉄道と連携した企画乗車券「すまうらロープウェイお楽しみきっぷ」の販売や季節毎にご家族連れでお楽しみいただける各種イベント開催を通じて、行楽客の誘致に努めました。

レジャー・サービス業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し3.8%増の1,173百万円となりました。

### その他の事業

一般労働者派遣事業、設備の整備業などその他の事業におきましては、外部顧客の獲得に努めたことなどから、営業収益は前年同期に比し0.2%増の619百万円となりました。

以上により、当中間期の営業収益は23,104百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は2,267百万円（前年同期比0.9%増）、経常利益は2,276百万円（前年同期比2.7%増）となりました。この結果、中間期の親会社株主に帰属する純利益につきましては、1,552百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	営業収益（百万円）	構成比（%）
運 輸 業	9,654	41.8
流 通 業	10,041	43.5
不 動 産 業	1,615	7.0
レジャー・サービス業	1,173	5.1
そ の 他 の 事 業	619	2.6
合 計	23,104	100.0



## 中間連結決算の概要(要旨)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 四半期連結貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	12,553	流動負債	27,942
固定資産	93,817	固定負債	42,724
		負債合計	70,667
		(純資産の部)	
		株主資本	33,279
		その他の包括利益累計額	1,625
		非支配株主持分	798
		純資産合計	35,703
資産合計	106,371	負債純資産合計	106,371

### 四半期連結損益計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

科 目	金 額
	百万円
営業収益	23,104
営業費	20,836
営業利益	2,267
営業外収益	235
営業外費用	226
経常利益	2,276
特別利益	46
特別損失	27
税金等調整前四半期純利益	2,295
四半期純利益	1,570
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,552

## 連結業績等の推移

区 分	第125期 平成25年度	第126期 平成26年度	第127期 平成27年度	第128期中 平成28年度中間
営業収益(百万円)	46,512	48,101	48,316	23,104
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益(百万円)	2,018	1,928	1,849	1,552
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	18.15	17.35	16.64	13.97
1株当たり配当金(円)	4.0	5.0	5.0	2.5
総資産(百万円)	108,090	112,345	108,589	106,371

(注) 前連結会計年度まで「営業外収益」に含めておりましたバス運行補助金は、第128期第1四半期連結会計期間より「営業収益」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、第127期の営業収益の数値を組替えて表示しております。

## グループの概要

(平成28年9月30日現在)

### 主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運輸業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流通業	百貨店業、売店業
不動産業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	索道事業、遊園事業、飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理・営業管理業他

### 連結対象会社

#### 連結子会社17社

- 山陽百貨店
- 山商(株)
- 山陽バス(株)
- 山陽アド
- 山陽フレンズ
- 山陽ワークシステム
- 大阪山陽タクシー(株)
- 山陽タクシー(株)
- 山陽舞子ホテル
- 山陽サービス(株)
- 山電不動産(株)
- 須磨浦遊園(株)
- 山電情報センター
- 山陽エージェンシー
- 山陽友の会
- 山陽アメニティサービス(株)
- 山陽デリバリーサービス(株)

#### 持分法適用関連会社1社

- 姫路再開発ビル(株)

## 会社の概要

(平成28年9月30日現在)

- 創 立 明治40年7月2日(前身の兵庫電気軌道(株))
- 設 立 昭和8年6月6日
- 資 本 金 10,090,290,158円
- 発行済株式の総数 111,652,992株
- 株 主 数 8,368名
- 本 社 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
- 事 業 内 容
  - (1) 鉄道事業
  - (2) 付帯事業(索道事業、遊園事業、土地建物事業)
- 従 業 員 数 連結 1,965名 単体 711名
- T E L 078-612-2032

## 役員状況

(平成28年9月30日現在)

- |            |      |           |      |
|------------|------|-----------|------|
| 代表取締役社長    | 上門一裕 | 取締役       | 森本一弘 |
| 代表取締役専務取締役 | 木村俊紀 | 取締役       | 米田真一 |
| 専務取締役      | 中野隆  | 取締役       | 金谷明彦 |
| 常務取締役      | 吉田育朗 | 常任監査役(常勤) | 守屋治  |
| 常務取締役      | 荒木素直 | 監査役(常勤)   | 大野峰雄 |
| 取締役        | 上杉雅彦 | 監査役       | 藪本信裕 |
| 取締役        | 坂井信也 | 監査役       | 中森朝明 |

## 株式についてのご案内

### 株主優待のご案内

株主優待券 所有株式数	電車乗車券	電車・山陽バス 共通乗車証	グループ・沿線施設 株主優待券	
1,000株～2,999株	4枚	—	1冊	
3,000株～4,999株	8枚			
5,000株～9,999株	12枚			
10,000株～14,999株	24枚			
15,000株～19,999株	48枚			
20,000株～22,999株	60枚	—	1冊	
23,000株～199,999株	4枚			1枚
200,000株～499,999株				2枚
500,000株～999,999株				3枚
1,000,000株以上				5枚

- ① 電車乗車券、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間  
電車乗車券は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは以下の路線を除く全線でご使用いただけます。  
・明石市コミュニティバス路線 ・高速バス路線(有料道路路線を含む)
- ② 電車・山陽バス共通乗車証の名義  
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- ③ 株主優待の有効期間  
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。  
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ諸施設や当社沿線の観光施設などをご利用いただける優待券をお付けしております。

### 株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社(平成28年8月1日をもって、三菱UFJ信託銀行株式会社から変更いたしました)
- 公告方法 電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <http://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-782-031

#### ※特別口座とは?

平成21年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。

なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受取りいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座への振替えをご検討くださいますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続に関しましては、10ページをご参照のうえお問い合わせください。

### 単元未満株式(1,000株未満の株式)をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

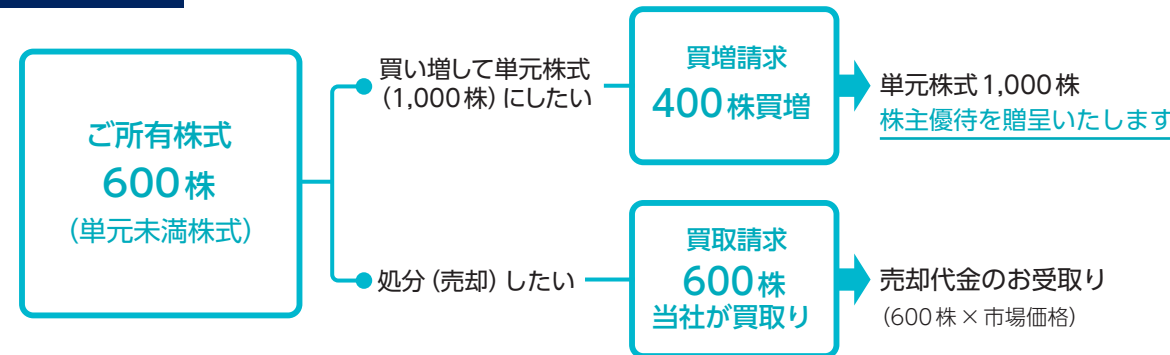
#### 単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(1,000株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、1,000株にすることができます。

#### 単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

#### 買増・買取制度の例



#### ※買増請求・買取請求に関する手続のお申し出先

証券会社の口座で管理されている株主さま	お取引証券会社 (別途手数料が必要となる場合があります。)
特別口座の株主さま	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031

#### 未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

#### マイナンバーに関するご案内

株式の税務関係の手続(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)のため、株主さまからマイナンバーをお届いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。



# 山陽電気鉄道株式会社

〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号  
<http://www.sanyo-railway.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



ミックス  
責任ある水産資源を  
使用した紙

FSC® C011373